

東海経済レポート(2026年4月)

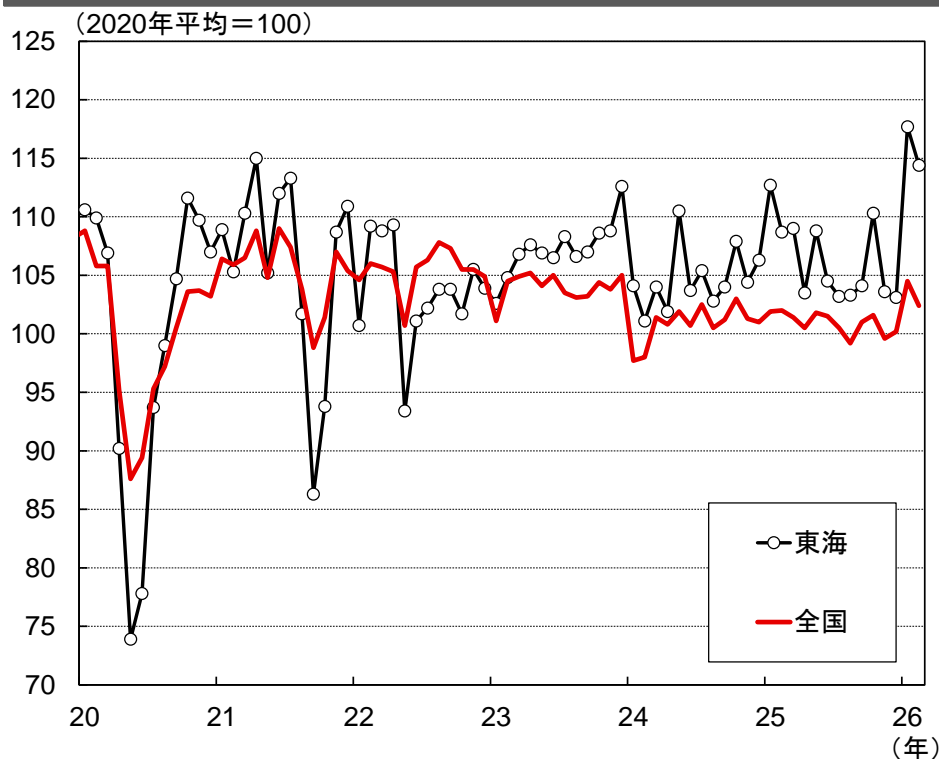
2026年4月23日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)

概況・生産

- 東海経済は緩やかな回復を続けている。
- 製造業は、輸出は勢いを欠くものの、AI需要の拡大を背景とした半導体製造装置や電子部品などの好調を主因に、全体として回復基調が継続。サービス業は、長引く物価高により家計の節約志向が強まりつつも、企業の効果的な販売促進策などを支えに一定の底堅さを維持。
- 先行きは中東情勢の帰趨により大きく左右されるが、基本的には、企業の旺盛な設備投資意欲や「責任ある積極財政」を掲げる政府の政策対応、春闘での高めの賃上げ実現などが景気の底堅さを支える見通し。但し、事態の長期化で原油価格高騰の継続やナフサなど産業基礎部材の調達障害が強まり、景気への下押し圧力が高まることには警戒が必要。
- 2月の鉱工業生産指数は前月比▲2.8%と2ヵ月ぶりに減少。業種別にみると、電子部品・デバイス(同+24.5%)が増加した一方、生産用機械(同▲10.5%)、輸送機械(同▲6.4%)、電気機械(同▲2.4%)は減少。

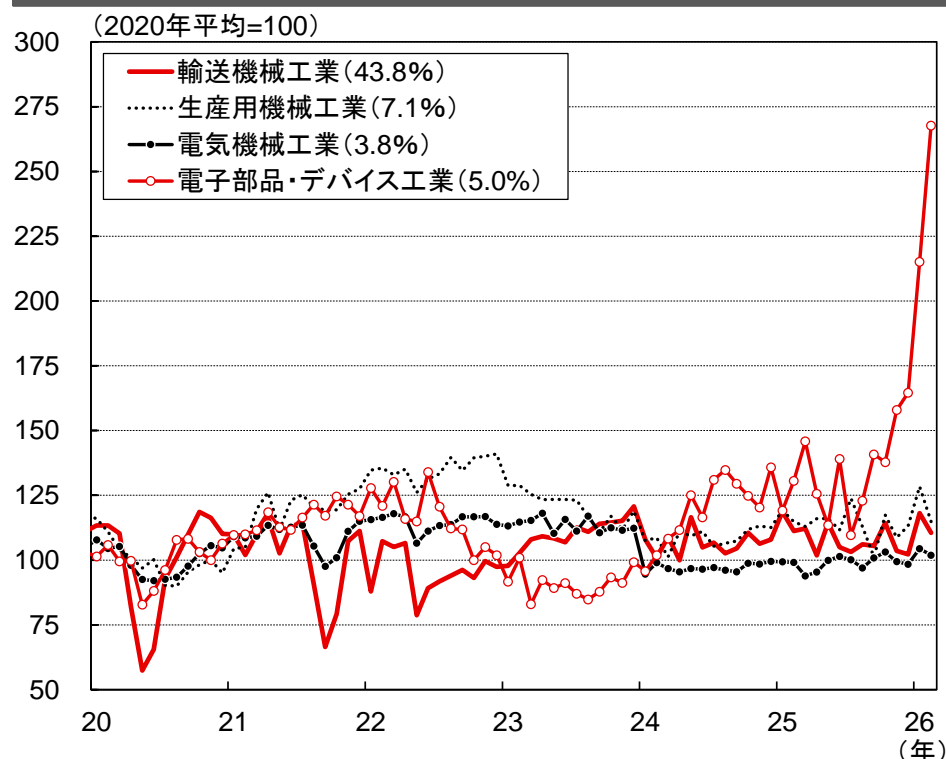
鉱工業生産指数



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

業種別の鉱工業生産指数(東海)



(注)1.『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。

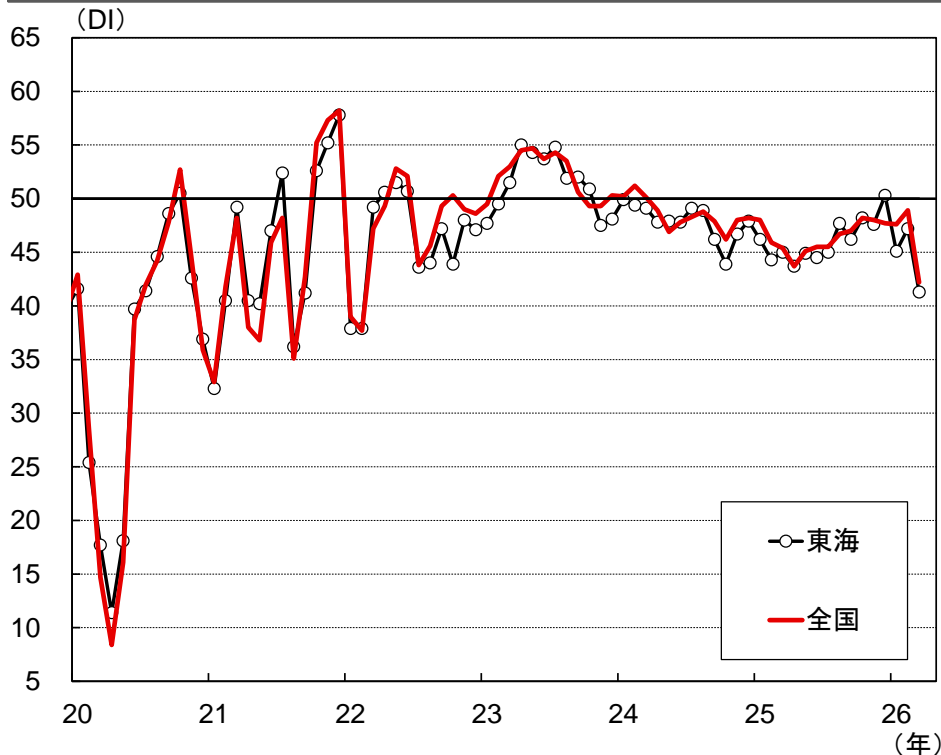
2. ()内の数値は、業種毎の付加価値額の比率(2020年基準。中部経済産業局算出)。

(資料)中部経済産業局統計等より三菱UFJ銀行経済調査室作成

景況感・輸出

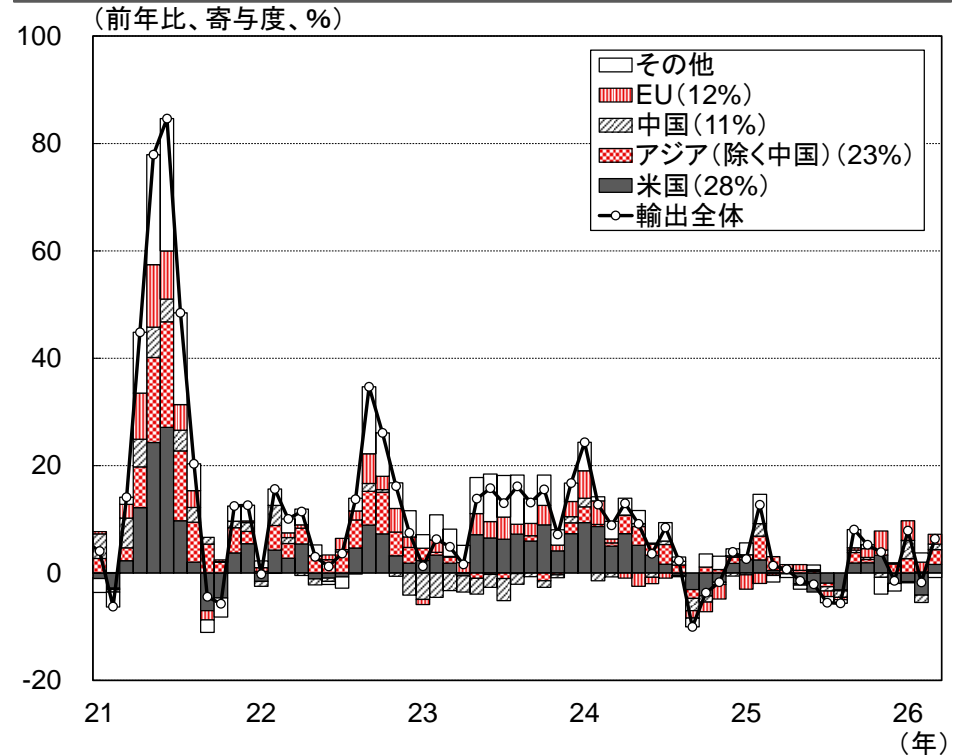
- 3月の景気ウォッチャー調査の現状判断DIは41.3(前月比▲5.9ポイント)と3カ月連続で50を下回った。中東情勢の緊迫化やそれに伴う資源価格上昇の懸念などが景況感の重石に。
- 3月の輸出額(円ベース)は前年比+6.4%と2カ月ぶりに増加。地域別では、EU向け(同+15.5%)、アジア(除く中国)向け(同+11.7%)、中国向け(同+9.7%)、米国向け(同+5.6%)といずれも増加。品目別では、自動車(同▲2.6%)が減少した一方、電気機器(同+25.6%)、自動車部品(同+6.8%)、一般機械(同+5.4%)は増加。

景気ウォッチャー調査(現状判断DI)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。
(資料)内閣府資料より三菱UFJ銀行経済調査室作成

輸出額(東海)

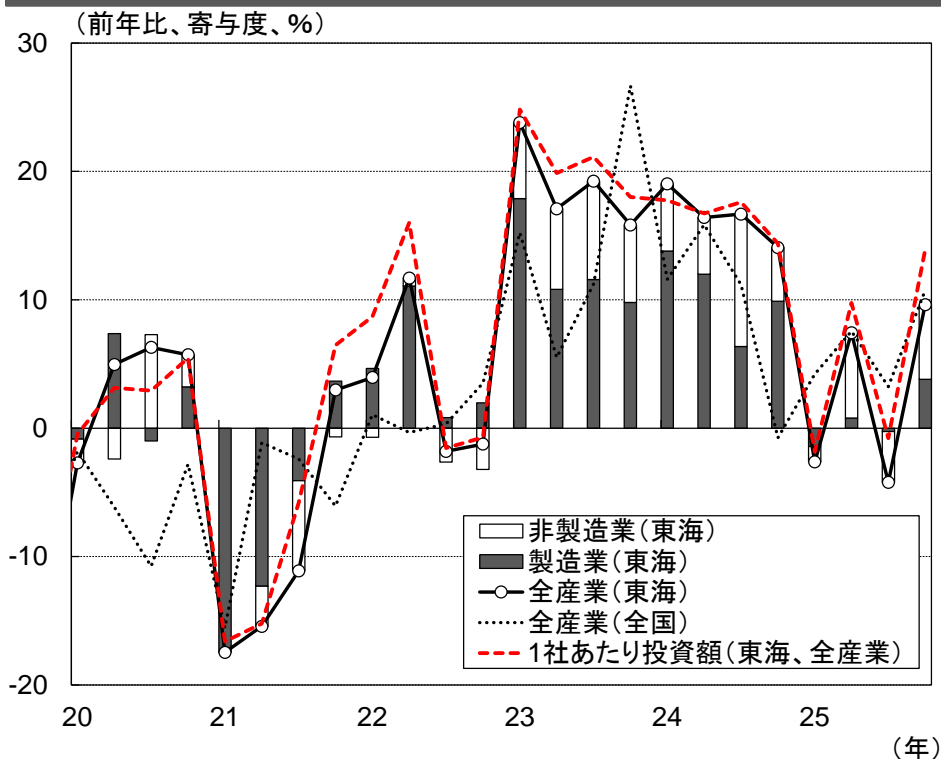


(注)1.『東海』は名古屋税関管内(愛知、岐阜、三重、静岡、長野)。
2. ()内の数値は2025年輸出総額に占めるシェア。
3. EUの増減率は加盟国の増減を踏まえて算出。
(資料)名古屋税関統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

設備投資・機械受注

- 昨年10-12月期の大企業の設備投資は前年比+9.6%と2四半期ぶりに増加。製造業は同+6.3%、非製造業は同+14.8%といずれも2四半期ぶりの増加。
- 3月の全国の工作機械受注額は前年比+28.1%の1,935億円と9ヵ月連続で増加。内需は同+2.5%と3ヵ月連続、外需は同+40.4%と18ヵ月連続の増加。

大企業の設備投資



(注)1. 『東海』は愛知、岐阜、三重、静岡の4県。

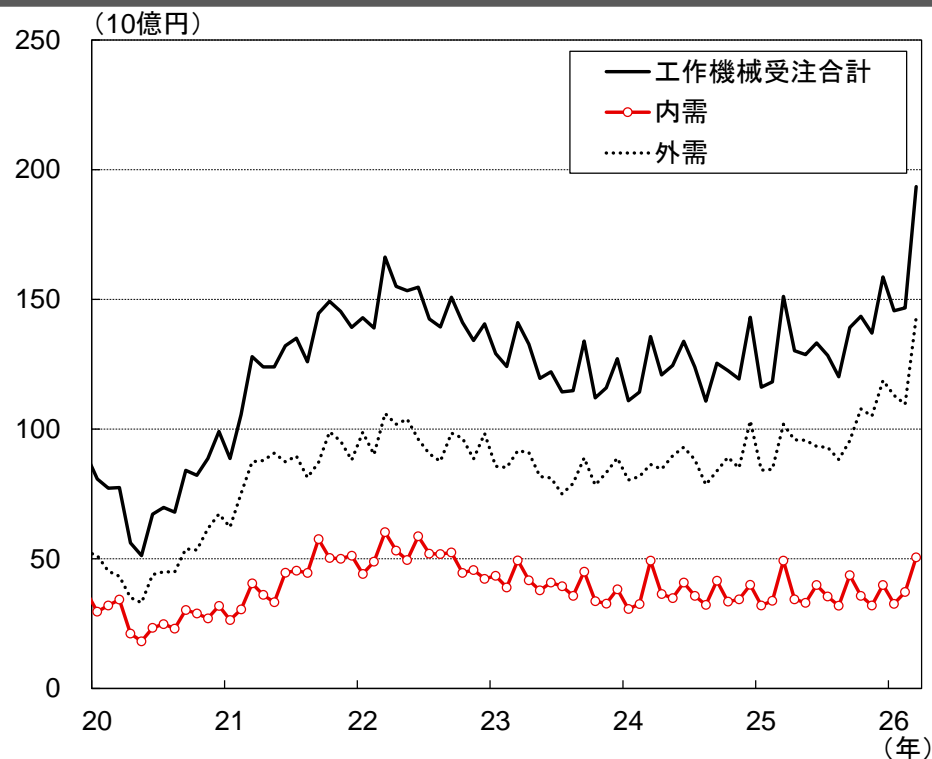
2. 資本金10億円以上の企業を対象。

3. 設備投資額はソフトウェアへの投資を除いた金額。

4. 1社あたり投資額は設備投資額合計を回答法人数で除して算出。

(資料)東海財務局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

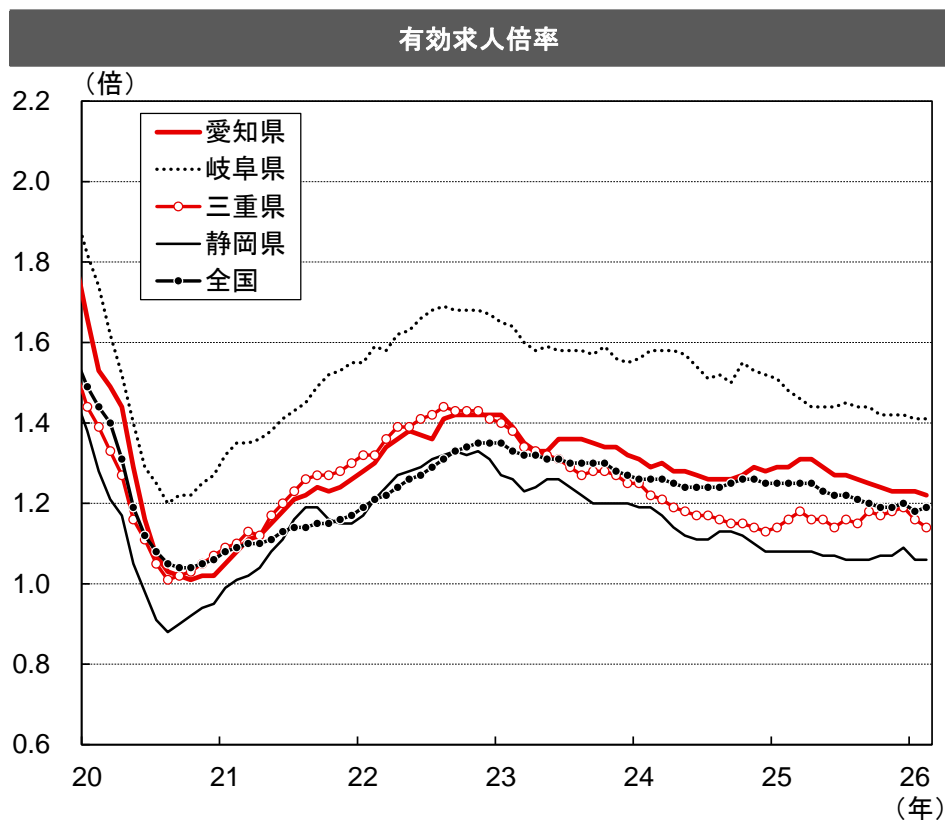
工作機械受注額(全国)



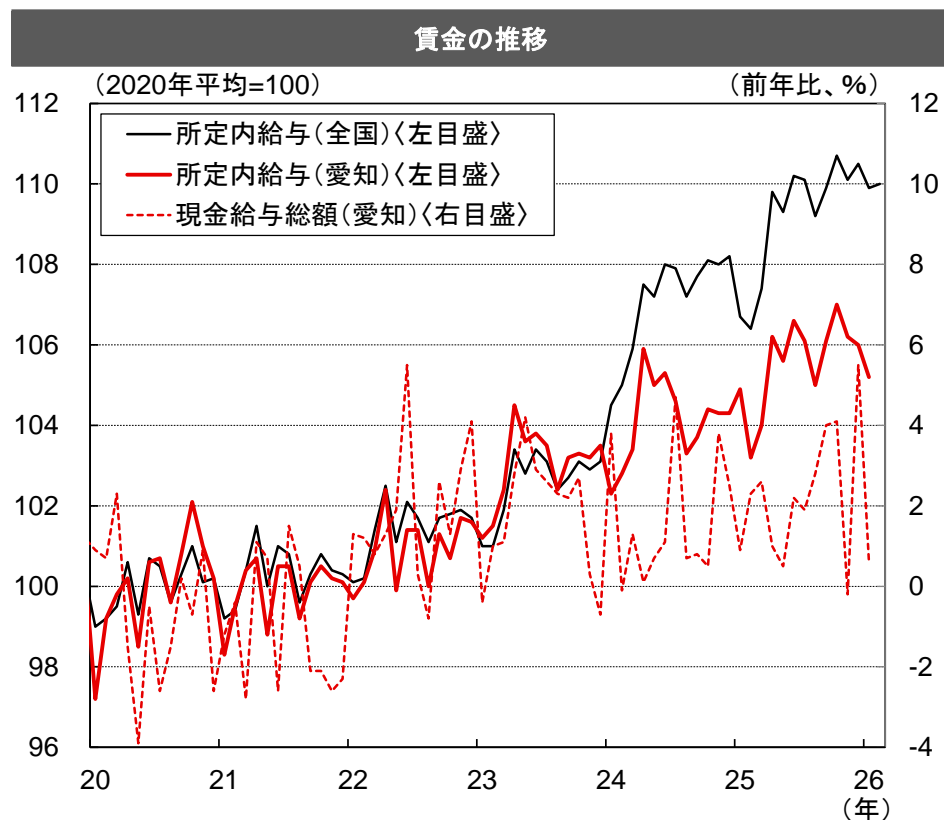
(資料)日本工作機械工業会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

雇用・所得

- 2月の有効求人倍率は、前月比で愛知県、三重県が低下、岐阜県、静岡県は横這い。愛知県と岐阜県は全国平均を上回って推移。
- 1月の現金給与総額(愛知)は前年比+0.6%と2ヵ月連続で増加。基本給(所定内給与)も振れを伴いながらも増加基調で推移。



(資料)厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

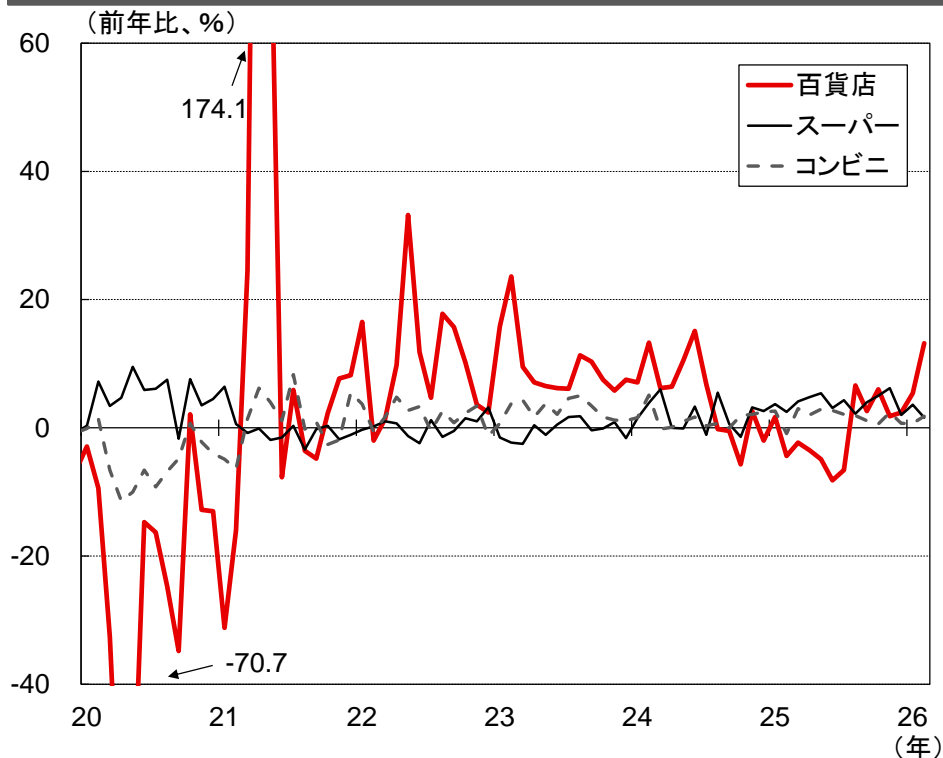


(資料)愛知県統計、厚生労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

個人消費・住宅投資

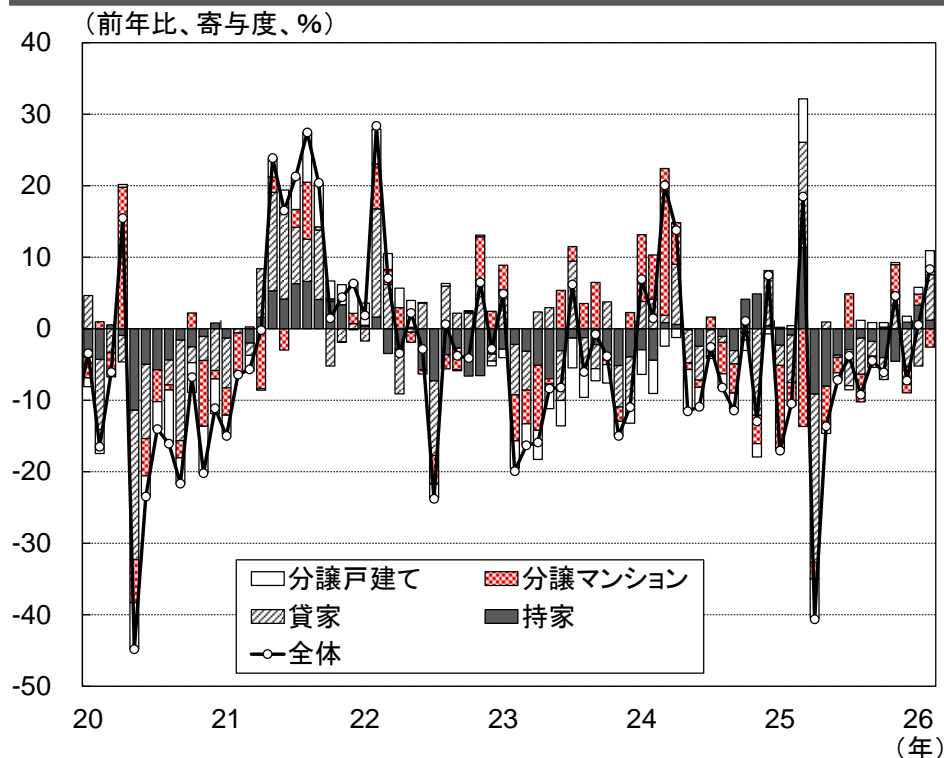
- 2月の小売主要3業態の販売額は、百貨店が前年比+13.2%、コンビニが同+1.8%、スーパーは同+1.6%といずれも増加。
- 2月の新設住宅着工戸数は年率6.5万戸、前年比+8.3%と2ヵ月連続で増加。用途別では、分譲マンション(同▲23.9%)が減少した一方、貸家(同+18.7%)、分譲戸建て(同+18.2%)、持家(同+3.2%)は増加。

小売主要3業態の販売額(中部)



(注)『中部』は愛知、岐阜、三重、富山、石川の5県。
(資料)中部経済産業局統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

新設住宅着工戸数(東海)



(注)『東海』は愛知、岐阜、三重の3県。
(資料)国土交通省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

原油価格・円相場・株価

- 原油価格は、米国・イスラエルとイランの軍事衝突を背景とする中東産油国の石油関連施設の被害やホルムズ海峡の事実上の封鎖などを受けて一時110ドルを超えて上昇したが、足元では停戦協議進展への期待から過度な懸念が和らぎ90ドル程度まで下落。
- ドル円相場は、中東情勢の緊迫化を背景としたドル高(有事のドル買い)や、日本の拡張的な財政政策や原油価格上昇に伴う貿易赤字拡大の懸念などから円安基調が継続し、1ドル150円台後半で推移。
- 日経平均株価は、中東の軍事衝突開始直後には急落したものの、足元では断続的ながらも停戦協議が行われるなか、企業業績の堅調さや景気刺激的な政策運営が継続するとの大きな見方は維持されており、再び5万円台後半まで上昇。



(注)『原油価格』はWTI先物。
 (資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成



(資料) Bloombergより三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室(名古屋)
〒460-8660 愛知県名古屋市中区錦3-21-24

照会先：中村 拓郎 e-mail：takurou_nakamura@mufg.jp